

授 業 科 目 名	職業関連活動学	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	2年（後期）
担 当 教 員 名	松田 伍央	単 位 数	1単位
		時 間 数	15時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>障害者の使える施設・制度の理解と、就労につながる評価・訓練などについての理解を深め、医療から福祉、就労までの援助方法などを学ぶことでよりよい援助が出来るようになることを目的とする。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>①職業リハビリテーションに関連する法・制度を知り、広い視野を持つ。 ②就労援助に関する作業療法の評価・支援方法を習得する。</p>		
授業回数	授業内容		
第 1 回	就労支援の基礎概念 (p22-29)		
第 2 回	障害者の就労制度と歴史 (p1-19)		
第 3 回	就労に関する理論 (p30-37)		
第 4 回	職業評価 (p52-62)		
第 5 回	就労支援の実際① (事前学習)		
第 6 回	就労支援の実際② (見学実習)		
第 7 回	就労支援の実際③ (まとめ)		
第 8 回	就労支援の実際④ (まとめ)		
評価方法	レポート (60%)、小テスト (40%)		
教科書 参考図書	〔教科書〕 就労支援の作業療法 -基礎から臨床実践まで- (医歯薬出版)		
履修上の 留 意 点	特になし		
メッセージ	職業関連活動については、今後作業療法士が以前のように取り組んでいくべき課題となってきたので、しっかりと身につけていきましょう		